

ヒグマの出没情報の配信について

浦臼町ではヒグマの出没日時や出没場所を「LINE」「ホームページ」「防災無線」の3つの方法で配信しますので、ぜひご活用ください。

また、昨年のまちづくり懇談会におきまして、町民の皆様から「ヒグマ出没情報がわかりにくい」というご意見をいただきました。この課題を解消するため、ヒグマ出没情報の「見える化」として、外部サイト「ひぐまっぷ」を使ったヒグマ出没情報の配信も行います。「ひぐまっぷ」では、ヒグマ出没状況を地図上で確認できます。浦臼町のほか、「ひぐまっぷ」にヒグマ出没状況を公表している他の道内市町村のヒグマ出没情報も閲覧可能です。

○浦臼町公式LINE（お友達登録をお願いします！）

防災無線で情報を受け取れない方など、町内外の皆様幅広く早くヒグマ出没状況をお知らせするため、浦臼町公式LINEでもヒグマ出没情報を配信します。配信情報には浦臼町公式ホームページ内の「ヒグマの出没状況」ページに接続するURLも記載します。



（町公式LINE）

○浦臼町公式ホームページ

トップページの「くらし・行政」→「くらし・手続き」→「ヒグマ情報」ページに進んでください。

「ヒグマの出没状況」ページではヒグマの出没情報をリストで配信しています。リストには「ひぐまっぷ」へのリンクを設定しており、このリンクからは浦臼町のヒグマ出没情報の地図に直接アクセスできます。



（町公式ホームページ）

○浦臼町防災無線

町内で活動されている方にいち早くヒグマの出没情報をお知らせするため、音声放送を行います。ヒグマの出没情報が確認できた時点で第一報を放送し、定時の放送とは別に、再放送する予定です。

もしも、ヒグマを目撃した際は、浦臼駐在所（0125-68-2004）
又は役場産業課（0125-68-2114）までご連絡ください。

指定ごみ袋についてのお知らせ

他市町村で指定ごみ袋の品薄が報道されていますが、本町では現在、十分な在庫を確保しており通常どおり購入できます。大量購入が続くと一時的な品薄になる場合がありますので、必要な分だけの購入をお願いします。今後、品薄のおそれが生じた場合は速やかに対応しお知らせいたします。

お問い合わせ 住民課生活係 電話：0125-68-2112

有料広告

ほくもん年金優遇定期預金 「ふれあい」 お取扱い中！！

当金庫で年金をお受け取りいただいている方、
新規でお手続き中の方向けのおトクな定期預金です。

《詳しくは最寄りの当金庫本支店までお問い合わせください。》



北門信用金庫 浦臼支店 Tel (0125)68-2011

絵本読み聞かせ&講演会 『浦臼町町民まちづくり活動応援事業』

絵本作家・宮西達也^{みやにしだつや}さんによる読み聞かせライブと絵本セラピストひろたきさちこさんによる宮西さんの絵本を題材とした絵本セラピーを開催します。子どもから大人まで歓迎です！心癒やされる、読み聞かせ&講演会をどうぞお楽しみください。

<主催：絵本遊びの会>

 絵本作家 宮西達也と絵本のひととき 	
8月7日（金） 場所：多世代交流施設「えみる」	
第1部 14時00分～15時30分 ひろたきさちこ氏 『大人に贈る 絵本のひととき』 【対 象】 高校生以上 【参加料】 1,000円（おやつ付）	第2部 16時00分～17時30分 宮西達也氏 『おやこで楽しむ講演会』 【対 象】 年齢制限無し・未就学児は保護者同伴 【参加料】 大人1,000円（おやつ付） 高校生以下無料

お問い合わせ・お申し込み

絵本遊びの会代表：渡辺 電話：090-7653-9064

メール：tonko.venezia.htm@gmail.com

お席には限りがあります。

北海道みんなの日

7月17日は「北海道みんなの日」

北海道の価値を見つめ直し、これからの北海道を考える日

1869年（明治2年）、北海道の名付け親とされる松浦武四郎が、明治政府に「北加伊道（ほっかいどう）」という名称を提案した7月17日は、「北海道みんなの日」、愛称「道みんなの日」です。

北海道の魅力と価値を再発見し、北海道を誇りに思う心を育み、より豊かな北海道を築き上げることを期する日として平成29年に制定しました。

この日をきっかけに、道民の皆様には北海道に愛着や誇りを持っていただき、北海道の魅力を発信する機会としていただければ幸いです。



6 / 4 花いっぱい町内を明るく 更生保護女性会道路沿い花植え

更生保護女性会による国道・道々沿い花壇の植栽作業が行われました。

参加者たちは花壇に黄色とオレンジ色のマリーゴールド2,000本を丁寧に植え付けました。

会長の鎌塚晴美さんは「町を花で明るくしたいという思いでこの活動を始め、今年で16回目をむかえました。訪れた人を花でもてなし、少しでも浦臼町を知ってもらいたい」と話していました。

